



やまぶき

一関市立大原小学校 校報 No. 13

2025.8.22 文責：校長 松田

2学期スタート～毎日の小さな努力を大切に～

2学期が始まり、子供たちは新たな目標に向かって元気に歩み出しました。昨日の始業式では、「継続して頑張ることの大切さ」について子供たちに話をしました。※今回は、始業式での話を紹介します。

学校と家庭のつながりを深め、充実した学期を迎るために、今後ともご支援をよろしくお願い申し上げます。

夏休みが終わり、今日から2学期が始まります。みなさんは、この夏休みの間に何か新しい発見をしたり、挑戦をしたりしたことはありますか？それぞれに素敵な思い出や経験を重ねて一回り成長していることをとても楽しみにしています。

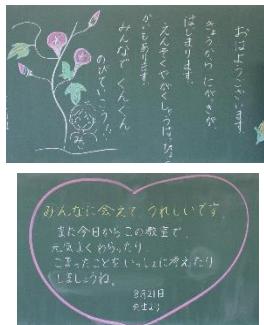
さて、今日は「継続して頑張ることの大切さ」について皆さんにお話しします。突然ですが、皆さん「継続は力なり」という言葉を聞いたことがありますか？これは、どんなことでも続けることで力になり、結果につながるという意味です。これには魔法のような即効性はありません。でも、コツコツ続けることでしか手に入らない力があります。

たとえばスポーツの練習を思い浮かべてください。最初はうまくいかなくとも練習を続けると、少しずつできなかつたことができるようになります。勉強も同じです。毎日少しずつ取り組むことで、昨日よりも今日、今日よりも明日と、自分の力が確実に積み上がっていきます。続けることで、小さな努力が大きな成果に変わります。

しかし、続けることは簡単なことではありません。途中で「もうやめたい」と思うこともあるでしょう。そんなときに大事なのは、まず一步を踏み出し続けること。大きな目標を立てると疲れてしまうことがあります。だから、みなさんには「小さな一歩」を意識してほしいと思います。例えば、毎日漢字を1つ覚える、毎日10分本を読む、毎日3分間なわとびをする等、そんな小さな一歩です。その積み重ねが、やがて大きな成果につながります。

2学期は、8月から12月までの長い期間になります。季節も夏から冬へと変わっていきます。行事では学習発表会、遠足・校外学習、宿泊学習、修学旅行などがあり、学習・運動なども楽しいことがたくさんあります。その中で、自分の目標を少しずつ進め、成長していく時間にしてほしいと思います。日々の努力があってこそ、次の学年へのステップにつながります。

みなさん一人ひとりの努力が、学校全体を輝かせる力になります。これから2学期、みなさんの毎日の頑張りを先生方は応援し、また見守っていきます。一緒に充実した学期にしていきましょう。



式に臨む態度がとても立派でした！

大原だるま祭り(6年)

8月15日(金)、今年も6年生が学年行事として「大原だるま祭り」に参加しました。

夏休みに6年生は、地域の先輩方からだるま作りの指導を受け、一緒にだるまを作成しました。当日は、新成人の皆さんとともに力を合わせ、だるまを担ぎながら町中を練り歩き、多くの人々に見守られながら無病息災を祈願しました。

子供たちは、大きな声で「わっしょい！」と掛け声を合わせ、和やかな雰囲気の中で地域の絆を深めることができました。また、この行事を通じて伝統文化を体験し、多くのことを学ぶことができたようです。

「大原だるま祭り」の成功にご協力いただいた保護者や地域の皆さんに心より感謝申し上げます。これからも地域と学校が連携し、このような素晴らしい行事を続けていけたらと思います。



プール開放(PTA)

今年の夏休み期間中も、PTAの皆さまのご協力のもと、プール開放を実施しました。猛暑が続く中、子供たちは涼を求めて元気いっぱいにプールを楽しむ姿を見せ、大変賑やかな時間となりました。

当番活動を担っていただいた保護者の皆さんには、心より感謝申し上げます。安全を第一に、多くの笑顔が溢れる活動となり、子供たちにとって素晴らしい夏の思い出になりました。



熱中症・感染症予防

2学期になっても、猛暑が続いています。1学期から「暑さ指数」を定期的に測定してきましたが、2学期も1日3回測定し、活動を中止したり、時間短縮したりすることを徹底して進めていきたいと考えています。ご家庭では、「帽子の着用」「水筒の持参」「朝ごはん、睡眠をしっかりとる」等のご協力をお願いします。

また、県内でも新型コロナウイルス感染者数が増加しています。手洗い・換気・せきエチケットなどにご留意願います。また、発熱、体調不良の時は、必要に応じて受診等をお願いします。

